

早春の候、皆さま方におかれましては益々ご健勝のこととお喜びを申し上げます。日ごろ、当院の地域連携にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。



* 新規一般撮影装置のご紹介 *

当院では、2020年1月から2月にかけて、2台の一般撮影装置の更新を行いました。更新に伴い工事期間中は、待ち時間など大変ご迷惑をおかけいたしました。

今回、新規に『**診断用X線装置 RAD speed Pro、CH-200M**（共に島津メディカル社製）』と検出器には、『**間接変換 FPD 装置の CALNEO シリーズ**（富士メディカル社製）』を導入し、従来と比較し検査時間の大幅な短縮と、高画質の画像を提供できるようになりました。さらに、診断用X線装置と検出器との相互連動機能を搭載させたことで、適切な撮影条件と的確な画像処理が可能となり、無用な被ばくを低減させることができるようになりました。

提供させていただく画像は従来のCRシステムと比較し高度な画像処理と高感度システムにより、さらに鮮明な画像となります。

本年3月からこのシステムへの完全移行を行い、患者様の診療にあたっていきたく思います。



一般X線撮影 間接変換フラットパネル装置
(デジタルX線画像診断システム)

当院では、一般X線撮影に新方式の間接変換FPD(フラットパネルディテクタ)装置を導入しております。これにより、患者様の検査にかかる負担が軽減され、より高画質な画像での診断が可能となりました。

特長

- 高速**
約1秒で画像を確認できます
- 高画質**
デジタル化の技術で高画質を実現
- 高感度**
従来方式に比べ低線量で撮影できます*

患者様へのメリット

- 検査時間が短縮されます
- 被ばく線量を低減できます

* 新任医師紹介 *

たかみ よしゆき 先生 心臓血管外科（藤田医科大学病院 臨床教授）

金曜日（第1・3・5）（16:00～19:00）

*4/3（金）から、診療を開始します。



* 「地域包括ケア病棟」のご案内 *



当院では、在宅復帰・社会復帰を実現する為に、

- ①急性期病院での治療後のリハビリ等の支援（ポストアキュート）
- ②在宅・生活復帰支援
- ③自宅、施設等で療養中の方の症状増悪時の救急対応や、誤嚥予防、ADL 向上目的のリハビリテーションなどの後方支援（サブアキュート）
- ④その他の受入（化学療法、緩和ケア、短期滞在手術基本料3、医療必要度の高いレスパイトケア等のメディカルショートステイ）

など、後方支援病院としての役割・機能を果たす「地域包括ケア病棟」を2病棟 105 床配置しております。多職種でご自宅、施設等までの生活を支援いたします。

※詳細につきましては、地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】

地域医療連携室 TEL：052-892-1334
FAX：052-892-1315

月曜日～金曜日：9：00～18：00 土曜日：9：00～12：00（祝日・休診日は除く）

* 緑市民病院「安心連携カード」のご案内 *

安心連携カードは、診療所等の患者さんについて個別に事前登録し、情報を共有化することで、緑市民病院が急な受診、入院をスムーズに受け入れるシステムです。

事前に患者さんの情報を共有することにより、時間外や夜間、診療所等がお休みの際も含め、24 時間、緑市民病院が対応させていただきます。かかりつけ医の先生のご負担が減り、患者さんやご家族の安心になればと思います。

【登録について】

患者さんの同意と、治療方針についてかかりつけ医の先生のご意向をお伺いし、登録のご説明をいたします。なお、情報共有するために、3 カ月単位で、患者さんの情報提供が必要となります。

詳細につきましては、診療所にお伺いしてご説明いたしますので、地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】 地域医療連携室

TEL：052-892-1334 FAX:052-892-1315

月曜日～金曜日：9：00～18：00

土曜日：9：00～12：00（祝日・休診日は除く）

緑市民病院
安心連携カード

名古屋市立緑市民病院
名古屋市緑区瀬見が丘一丁目77番地
052-892-1331(代)